

福 かしき 広報

全ご家庭に、もれなく配布

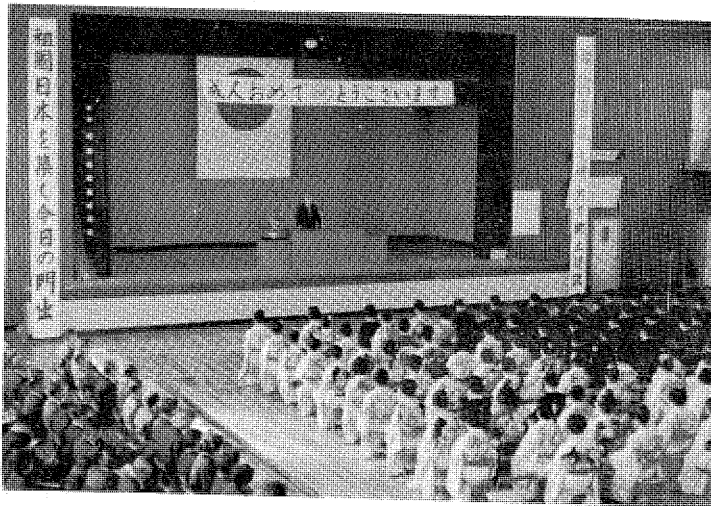
第 120 号

42. 2. 1 発行

発行所 鹿児島県始良郡
加治木町役場
発行人 曾木隆輝 夫
編集人 中元邦夫
印刷所 吉屋印刷

特 集

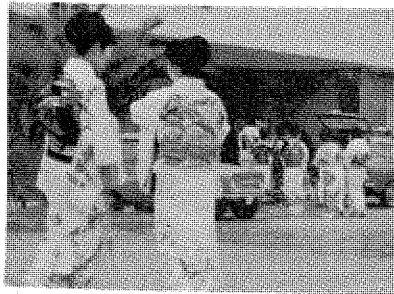
成人式から



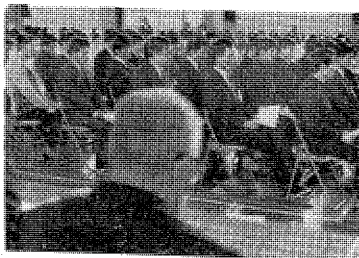
会場で来賓の祝辞をうける成人者たち



← 来賓と成人者



式場に集まる成人者たち



次の家庭の日は
2月19日
子どもといっしょに
楽しく

戦後の苦難に耐えた二〇歳

なごやかな成人式

日本が戦後の苦難を体験した時代に生まれ、物資の不足による苦しい生活の中で育てられた子どもたち、昭和二十一年から昭和二十二年にかけて、誕生した人たちが成人の日は、「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝いはげます」とを、国民の祝日で定められています。

町では、ことし新しく成人式を迎えた人々を、加治木中屋体の式場に迎えて、なごやかなふん

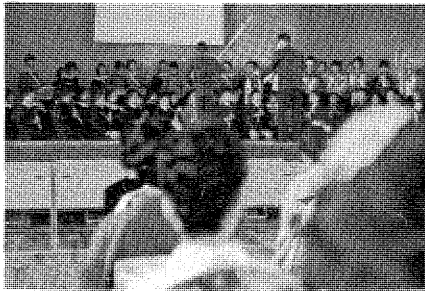
受けは町青年会で

式場入り口の受けは、町青年あけぼの会の会員が引き受け、後輩の世話にあたりましたが、北風の強い寒い日であったため、ふるえていたようでした。

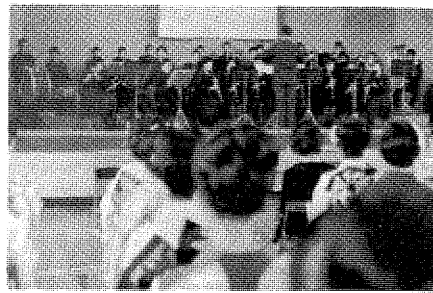
気のもとに、成人章と竜門司焼きの湯飲みを贈って、成人者一六〇人（男七九人、女八一一人）の新しい門出を祝福しました。



背広、ふだん着、学生服の男性 ……晴れの日で、ややきんちょう……



錦江小鼓笛隊の「おはら節」

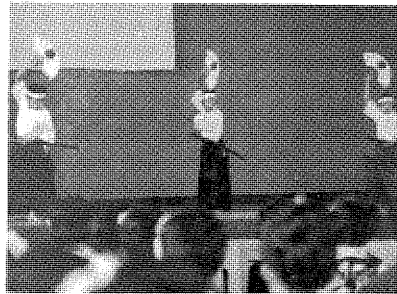


加中バンドの「夜明けの歌」

児童、生徒のあざやかな演奏
加中生徒のブラスバンドが演奏する「前進」の曲とともに成人者たちは、来賓の拍手に迎えられ入場しました。
柁城、錦江小の児童たちもお祝いのために出場、あざやかな器楽合奏をひろう（披露）しました。加中のバンドは最後まで、この式典のムードを盛り上げました。

剣舞が気に入った女性

ことしの成人式は、町民それぞれお祝いしようと、町内の各階層のかたがたが出場して行なわれました。琴の合奏、詩吟朗詠、日本舞踊、婦人合唱など、多くの方がそれぞれのお得意の芸をひろう（披露）しました。成人者の女性一人は、剣舞がとくに、気に入ったと話していました。



剣舞「川中島」



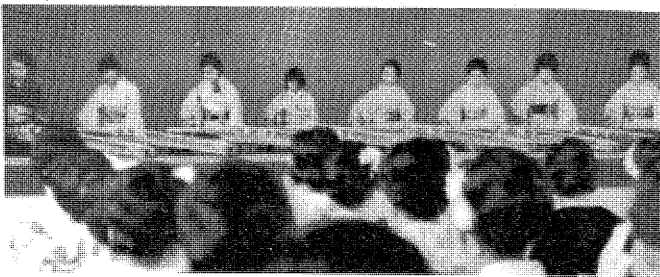
柁城小鼓笛隊の「いかりを上げて」



「赤とんぼ」を合唱する
← 婦人合唱グループ



日本舞踊「鹿兒島浜ぶし」



琴の合奏
← 「六段の調べ」

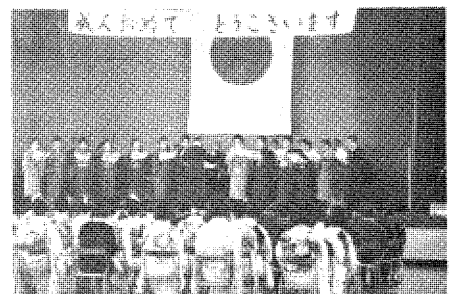


レクリエーション「しあわせの歌」



→ 成人者代表のお礼のことば

最後に加中バンドの伴奏で、婦人合唱クラブと成人者全員で、家庭の日の歌「まあるくなった」を合唱して、成人式のすべてを終わりました。



「まあるくなった」の合唱